

2025年8月7日
西日本旅客鉄道株式会社
株式会社ジェイアール西日本マルニックス
東海旅客鉄道株式会社
ジェイアール東海物流株式会社

新幹線を活用した荷物輸送サービスの拡充について ～東海道・山陽新幹線直通列車「のぞみ・ひかり号」の活用開始～

西日本旅客鉄道株式会社（以下、JR 西日本）及び株式会社ジェイアール西日本マルニックス（以下、マルニックス）、東海旅客鉄道株式会社（以下、JR 東海）、ジェイアール東海物流株式会社（以下、東海物流）は、法人向け荷物輸送サービスにおける利便性のさらなる向上を目指し、東海道・山陽新幹線を直通する「のぞみ・ひかり号」を活用したサービスを展開します。

今後もJR各社と連携して、新幹線荷物輸送サービスのネットワークに磨きをかけ、お客様の多様なニーズにお応えできるよう取り組んでまいります。

1. サービス概要

JR 西日本・マルニックスと JR 東海・東海物流は、それぞれが提供している荷物輸送サービス「荷もっシュッ！」（山陽新幹線）および「東海道マッハ便」（東海道新幹線）において、これまで東海道・山陽新幹線を跨る輸送は、新大阪駅での荷物の載せ替えを行ってききましたが、両社の連携をさらに強化し、新たに直通列車「のぞみ・ひかり号」を活用したサービスを開始します。

これにより速達性が向上し、サービスの利便性がさらに高まります。

（1）サービス開始日

2025年8月18日（月） ※お申込みは荷物輸送日の1週間前まで

（2）対象列車

東海道・山陽新幹線を跨る「のぞみ・ひかり号」の定期列車（臨時列車を除く）

（3）荷物取扱い駅

東京駅・静岡駅・名古屋駅・京都駅・岡山駅・広島駅・博多駅

※山陽新幹線区間においては始終着とする場合に限りです。

途中駅の取扱いはございません。

<サービスイメージ>



※荷量は1列車につき概ね18箱（1箱の3辺合計が120cmの場合の目安）までとなります。

※ダイヤ改正等により、対応する区間や列車が変更となる場合があります。

※列車本数は、現時点で荷物輸送に活用可能な列車（臨時列車を除く）の本数を記載しています。

※所要時間は、現時点で荷物輸送に活用可能な列車（臨時列車を除く）の各区間における到達時間の平均値を10分単位で切り上げて算出しています。また、輸送前の荷受け、輸送後の引渡しに必要な時間は含んでいません。

※東京～博多間の従来サービスの所要時間は新大阪駅での載せ替えを約30分として加算しています。1列車当たりの最大荷量である18箱を輸送する場合の時間です。

※「荷もっシュッ!」はJR西日本が商標登録出願中です。

今回ご案内の取り組みは、SDGsの17のゴールのうち、特に9番、11番、13番に貢献するものと考えています。



JR西日本グループ

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

JR西日本グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

